

みんなの「なんなーの?」を伝えるこども記者のための新聞(毎月1回発行)



# 信毎こども記者ニュース

発行/  
連絡先

こども記者クラブ(信濃毎日新聞) 〒380-8546 長野市南県町657  
TEL 026-236-3110 FAX 026-236-3193 電子メール t-chiiki@shinmai.co.jp

no.84

## 夜中の新聞印刷がすごい! in 塩尻製作センター



**み**んなの家に毎朝届く信濃毎日新聞は、いつでも、どんなふうに印刷されているか知っていますか? 朝刊はみんながねむっている間に、工場の大きな機械で、すごいスピードで印刷されています。どうしたらカラーの新聞が、素早く、きれいにできるのかな? 10月15日からの「新聞週間」を前に、8日付の朝刊を印刷する夜中の信毎塩尻製作センター(塩尻市)を特別公開。こども記者たちが、印刷の仕組みやすごさ取材しました。

### しんぶんの色は4つの色で

しんぶんのしゃしんの色は、4つの色でできています。くろと、ああと、あかと、きいろをつかいます。色をつけるじゅんばんには、くろ、あお、あか、きいろです。インキのすくないじゅんにつけていくと、きれいな色になります。きかいで、うまくいんさつできているか、しらべたりもしていました。しんぶんのいろいろな色を4つの色でつくるのが、すごいとおもいました。

みやざわ せいら 記者 長野市1年



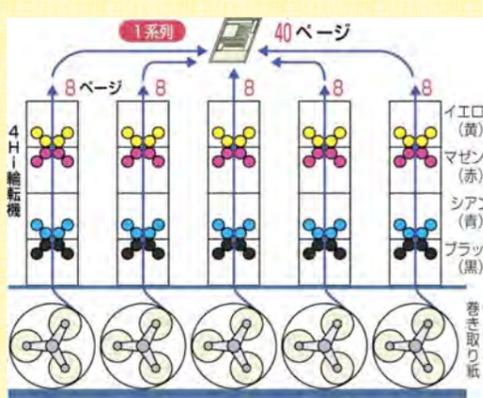
### 1秒に25部、カラーで印刷

塩尻製作センターですごいなと感じたことが3つあります。1つ目は、印刷の機械です。下から黒、青、赤、黄の順番で、1秒間に最高25部のカラー印刷ができます。

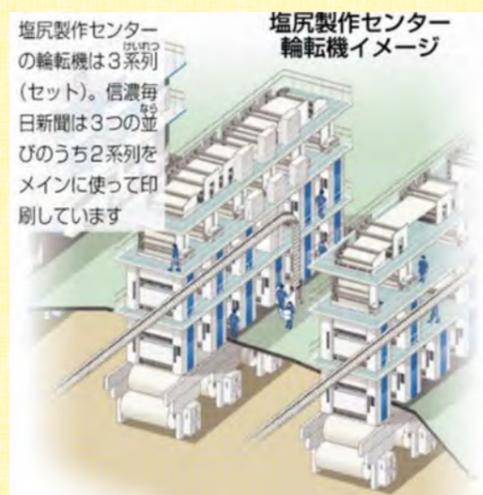
2つ目は、新聞を印刷する巻き取り紙が「立体紙庫」というところに保管されています。ここは梅雨などにそなえて1年中温度、しつ度をちょうどよく保っているそうです。

3つ目は、大震災の時もできる限り新聞を発行するという事です。震災が起きて後かたづけも大変なのに新聞を発行するのはすごいと思いました。

こども記者 飯山市5年 児玉佳月記者



**塩**尻製作センターにある4Hi(フォーハイ)輪転機は、1色刷りの輪転機をたてに4つ積み上げた構造。下から黒、青、赤、黄の順番に印刷します。1つで裏表8ページをカラーで印刷でき、それが5台で1セットになっていて、最大40ページの新聞を印刷できます。



当日印刷された「信毎こども新聞」の色見本

### しおじりで20万部いんさつ

しんぶん工場の見学に行きました。しんぶん工場ではおどろくことがたくさんありました。新聞のもとになるまきとり紙が置いてあって、そこには20日分の紙が置いてありました。見学したしおじりの工場では、20万部のちょうかんをいんさつしていました(長野の工場では28万部をいんさつしています)。

たくさんいんさつするのに、はたらいている人は15人しかなくてびっくりしました。おそい時間の見がくでねむかったけど、たのしかったです。

みやざわ せいら 記者 安曇野市2年 三沢陵太記者

